

令和元年度 教師研修会 年間計画

～教師の皆様は是非ご参加下さい～

琉球古典音楽野村流音楽協会 会長 長浜 眞勇

教師研修部 部長 宮城 調俊 090-3322-3384

副部長 座間味大斗 080-4310-4955

書記会計 山内真貴子 090-4359-1037

■県立芸大の先生方と卒業生の全面協力で、より充実したカリキュラムを企画しました。

■教師研修会は指導者に必要な資質、知識、技能を修得するために全教師の参加義務を負った協会本部の制度教育です。

■時間 13時30分～16時30分 参加費 1,500円 (研修費、飲み物代、資料代)

研修カリキュラム

	① 楽典	② 基礎知識・理論等の講義	③ 古典楽曲実技
	15分	50分 (40分講演、10分質疑応答)	110分 (休憩込) 指導者 佐久田朝雄先生
7月14日 嘉手納町 総合福祉 センター	毎回楽典の学習を行います。	テーマ：琉歌の形式とその成り立ち 講師 波照間 永吉 先生 (芸大名誉教授) 琉歌の形式やその成り立ち。歌三線に詠まれる歌詞の詩形の違いなどについて具体的な歌詞を例にしてその特徴などを解説。 また、琉歌の琉球語の特徴 (3母音の法則など) を踏まえた読み方などを解説。	テーマ：琉球古典音楽の各形式の曲より 口説型：上り口説、早口説、大願口説 仲風型：仲風節、赤田風節、 386型 (より音数律)：本田名節、ちるれん節、平敷節 七尺節 ～毎回歌意や背景等の資料を配布して演奏前に学習します～
10月13日 北谷町商工 会館ホール (予定)		テーマ：琉球語の構造と発音 講師 仲原 穰 先生 (芸大非常勤講師) 琉球語の敬語の使い方や、発音の仕方など具体的な事例を挙げつつ解説。また、琉球方言をめぐる様々な課題などについて解説。	テーマ：普段歌うことの少ない古典楽曲より 赤さこはでさ節、真福地之はいちやう節、石ん根の道節、東細節、屋慶名節、本調子仲風節、宇地泊節、蝶小節、ヨラテク節、長金武節
1月12日 嘉手納町 総合福祉 センター		テーマ：琉球古典音楽の型と特徴 講師 山内 昌也 先生 (芸大准教授) 琉球古典音楽の方の分類やそれぞれの音曲の特徴などについて実演を交えながら解説。	テーマ：琉球古典音楽の形式で特徴的な曲より 恩納節、瓦屋節、ちゃんな節、大兼久節、踊こはでさ節、こにや節、揚七尺節、散山節、本調子述懐節
4月12日 嘉手納町 総合福祉 センター		テーマ：琉球芸能史 講師 金城 厚 先生 (芸大客員教授) 琉球芸能の歴史の変遷 (琉球古典音楽の変遷や冊封と芸能など琉球芸能全般について解説。	テーマ：琉球芸能史に関連する曲より 本散山節、通水節、仲間節、金武節、東江節、宇地泊節 天川節、伊野波節、坂本節、よしゃいのう節

※7月は全教師に案内を送付し他の3回は過去の参加者のみ送付します。毎回協会本部のホームページに掲載しますので御覧ください。

※教師以外の方で講義を傍聴されたい方は書記山内 090-4359-1037 までご連絡下さい。(講義のみ傍聴は参加費 1,000円となります)

指導者・講師プロフィール

佐久田 朝雄 先生

琉球古典音楽野村流音楽協会教師師範試験審査委員・琉球古典音楽野村流音楽協会相談役
沖縄県指定無形文化財沖縄伝統音楽野村流保持者

昭和 42 年に松田健八研究所入門以来、三線を研鑽され、演奏はもちろんの事、工工四の編集委員や舞踊地謡研修部のご指導にもご尽力頂き、古典芸能コンクールでは審査員を務められるなど琉球古典音楽継承発展に力を注がれていらっしゃいます。平成 13 年沖縄伝統舞踊地謡保持者認定。平成 30 年沖縄伝統音楽野村流保持者認定。

波照間 永吉 先生 (はてるまえいきち)

沖縄県立芸術大学名誉教授。

専門分野【琉球文学・文化学】

著書に『琉球の歴史と文化―「おもろさうし」の世界―』『定本 おもろさうし』(角川書店)や『南島祭祀歌謡の研究』(砂子屋書房)等がありCD編集には『沖縄の古謡 八重山諸島編 上巻 石垣島』(解説書執筆)や『新編 沖縄の文学音声資料』等、数多くの研究業績がある。

仲原 穰 先生 (なかはらじょう)

沖縄県立芸術大学非常勤講師。

専門分野【言語学(琉球語学・日本語学)】

共著に『沖縄語の入門―たのしいウチナーグチ(CD付改訂版)』(白水社)、監修に『しまくとぅば読本』(小学生)(中学生)(沖縄県文化観光スポーツ部 文化振興課)などがあり、琉球語に精通されている。

山内 昌也 先生 (やまうちまさや)

沖縄県立芸術大学准教授。

専門分野【琉球古典音楽(野村流・湛水流)歌三線】

通算 20 年あまり県立芸大にて歌三線の指導をされており、琉球大学や県内高等学校、県外海外でも演奏活動や演奏指導をされている。

「現代音楽」演奏研究では五嶋龍とのコンサートや「美の世界」シリーズのリサイタルを東京で行うなど、琉球古典音楽の新境地を拓かれ続けている。

金城 厚 先生 (かねしろあつみ)

沖縄県立芸術大学客員教授。

専門分野【民族音楽学】

大学では音楽構造学、琉球音楽論、フィールドワーク演習、創作基礎演習Ⅱ、琉球音楽論研究などをご指導されおり著書に『沖縄音楽入門』(音楽之友社)『沖縄音楽の構造―歌詞のリズムと学識の理論』(第一書房)などがあり多くの研究業績を残されている。2005 年田邊尚雄賞受賞 2003 年沖縄研究奨励賞受賞